

プログラミングII(前期)(1)

担当：電気情報工学科 奥村紀之

座席について

- 基本的に毎回変えます
- 友達同士で座ったり固定の席にしていると、どうしても隣同士で相談してプログラミングをしてしまうので、個々の力があまり伸びません
- 座席も、トイレに行くぐらいなら良いですが、立ち歩くのも許可しない方向でやっていきます
 - たまたま隣が仲の良い子やよくできる子っていう場合もありますが、その日はたまたまラッキーだったってことで。

軽く自己紹介から

- 氏名：奥村紀之(おくむらのりゆき)
- 年齢：37歳(神戸市北区/大原中学校出身)
- 部屋の場所：合併教室の隣
- 最終学歴：同志社大学大学院工学研究科知識工学専攻
- 学位：博士(工学)
- 専門分野：知識工学, 自然言語処理など
- mail：okumura@akashi.ac.jp
- LINE：@noriyukix(登録したい人は名乗って下さいね)(質問とか相談もOK)
- HP：<http://broccoloid.jp/> (ここに私の予定を全て出しています)
Under constructionなページもたくさんありますが…。

お知らせ

- プログラミングコンテストに参加してみたい！という学生さんがいたら、私か佐村先生までお願いします。
 - 去年は課題部門で特別賞的なのを取ってきていますし、やりがいはあると思いますよ！
- また、22歳以下対象のU-22プロコンというものもあるそうです。
 - <http://www.u22procon.com/>
 - こちらは、私か中井先生までお願いします！

早速ですがアンケートをお願いします

- <https://goo.gl/u6JONn>

- プログラミングに関する意識調査みたいなものです
- 成績には一切加味されないので素直に答えて下さい
 - 適当に答えると難しくなる可能性もありますよ！
- ちなみに、今みなさんの目の前に出しているプレゼンテーション資料は、Moodleにアップしていきます
 - 基本的に全てのページをアップしていますので、見れば分かるはずです
 - 個人情報のものとか下らないネタは削っています
 - 課題の提出とか全部Moodleでやります
 - 事前にアップすることもあるれば、授業中にアップすることもあります

5分ほど時間を取ります

- 最後のコメントのところは色々書いてくれて良いです
 - 授業に関係することでもそうでないことでも。
- 自己紹介してくれても良いですし、C言語の恨み辛みでも良いです。
- 授業の進め方についてもコメントがあれば嬉しいです
 - 演習が多い方が良いとか、解説が長い方が良いとか
 - 休講が多いのが良いとか、ぶっちゃけこの授業要らないんじゃないか…とかいうのはナシで

アンケート結果

- Googleフォームの良いところは、すぐに結果が見られるところですね。
- ザッと見てみましょう。

アンケート結果を受けて

- だいたい、みんながC言語(プログラミング)にどういった思いを持っているか分かったような分からないような…
- 今後の授業の進め方を考える上で参考にします。

シラバスの確認

- テキスト
 - Springs of C 伊藤祥一
 - Cクイックリファレンス Peter Prinz他 (重いし高いしゴメンナサイm(_ _)m)
- 採点基準
 - 筆記試験50%、課題50% 総合で60%以上で合格
- 合格の対象としない欠席条件
 - 1/3以上の欠課

ざっくり前期

- C言語での開発環境の構築について
- Gitでのソースコードの管理について

- C言語の簡単な構文について
- データ構造について
- ファイルについて

ざっくり後期

- 構造体
- ポインタ
- 簡単なGUIプログラミング
- オリジナルミニゲームの作成

定期試験について

- Cクイックリファレンスが大活躍します
- 基本的に、Cクイックリファレンスは持ち込み可とします
- 出題は、○○なプログラムを書きなさい、みたいな問題を2題から3題ほど出しますので、試験の場でソースコードを書いてもらいます
 - 頭コンパイルとCクイックリファレンスのコラボですね
- 出題範囲は授業で教えた範囲のもののみです。
 - リファレンスがあるので、構文は問題ないはず
 - どういったプログラムの問題にするかは考え中です
- 後期中間は構造体とポインタしか出しません

学年末の課題について

- オリジナルゲームを作ってもらいます
- それについてレポートをまとめてもらいます
- レポートの採点基準なんかは課題提示の時にでも出します
- アンケートでやってもらいましたが、後期の半分は黒い画面とお別れ…と言うと言いすぎですが、グラフィカルな世界が見えてきます

さて、本題へ

- テキストにも書いてありますが、テキスト中のサンプルプログラムは以下のURLから取得できます
 - <http://www.morikita.co.jp/soft/84951/>
- また、このテキストに関する色々な情報を著者の伊藤先生のページで確認できます
 - http://teacher.nagano-nct.ac.jp/ito/Springs_of_C/index.html

今日のお題

- 1章 環境構築
- 自分のパソコンを持ってくる人は早速出して下さい
 - 学校のパソコンでは一通り環境が出来上がっていますが、是非自分のパソコンで環境を作って使えるようにして下さい
 - こういう技術は、教わるというよりも、自分で色々やってみて手探りで覚えるものです
 - パソコンはちょっとやさっとじゃ壊れないので、適当にいじくりましょう！
 - と書くと、OSがクラッシュしたり起動不能になったりするんですけどね…
- まだ学校のネットワークが使えないよ！っていう場合は、適当に実習室のパソコンで必要なものをダウンロードしてUSBメモリに移すとか、やってみてください

自分のパソコンを持ってきていない人

- 是非、自宅にも実習環境を作ってみて下さい
 - 多分、Pythonみたいにダブルクリックするだけではインストールできないので、色々試行錯誤してみて自分の使いやすい環境にしてもらえれば良いですね。
- 来週進める予定のGitについて自習してください
 - 来週も全く同じことをすることになりますが、Git itを落としてきて、指示に従ってGitの使い方を覚えてもらえばOKです
 - <http://www.softantenna.com/wp/review/git-it/>
- みなさんのGitのアカウントを共有してもらって、ソースコードを確認したりいろいろできれば良いなと思っています
 - 来週もやりますので、今日終わらなくても問題はないです

来週の予定

- Gitの使い方を覚えてもらって、まだ持っていない人はGitHubのアカウントを作ってもらいます
- ソースコードの管理なんかしなくてもええやん…と思っていると痛い目に遭うので、習慣づけていきましょう